

早春の

- 色彩豊かに vol2 -

コンサート

ピアノ・歌
マティアス・ファイト
ザイロフォン
肥田野 恵里
歌
岡村 俊二

弘前公演：2024年3月1日(金) 14時開演(13時30開場)

会場：百石町展示館第1展示室 弘前市百石町3-2 Tel:0172-31-7600

札幌公演：2024年3月5日(火) 14時開演(13時30開場)

会場：渡辺淳一文学館ホール 札幌市中央区南12条西6丁目414 Tel:011-551-1282

料金：一般 2,000円、学生 1,000円 (弘前、札幌共通)

・マティアス・ファイト

E. グリーグ : ホルベルグ組曲

F. プーランク : 陽気な歌

・岡村 俊二

F.P. トスティ : 理想の女 他

武満 徹 : 小さな空 他

・肥田野 恵里

B. ベッカー : Girlfriend Medley

G.H. グリーン : ワルツ ブリランテ
他

・チケット取り扱い

弘前 - さくらミュージック / 弘前まちなか情報センター

札幌 - 道新プレイガイド(大通西1) / 市民交流プラザ(北1西1) / 三響楽器(手稲本町2-3)

・お問い合わせ Tel: 011-215-8545 (肥田野)・Mail: ehidano@gmail.com

* 弘前公演、札幌公演 共に駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用ください。

マティアス・ファイト (Matthias Veit) / ピアノ 歌



ピアノをゲルノート・カール、声楽をズザンネ・コルズシエックおよびトム・クラウゼに学ぶ。1992年に国際シューベルトコンクールにてグランドウラ・ヤノヴィッツ賞を受賞。その後、著名な国際フェスティバルのマスタークラスで講師を務める他、伴奏者として多くの声楽家と共演。1997年～1999年にはハンブルグ音楽演劇大学の講座をもち、以降ブレーメン、ハンブルグ、リュベック、ロストックの音楽大学で講師を務める。その他、声楽コンクールにおいて公式伴奏者を務めるなど国内外での活動も活発に行っている。また、ピアニストとしてのみならず歌手としても高く評価され、自ら伴奏をしての歌唱も注目を集めている。さらに、絵画、文学、演劇、映画など多方面にわたっての芸術活動を展開しており、特に絵画においては度々個展を開いている。2016年にはマリア大聖堂文化財団での美術活動に対して「最優秀アーティスト」賞が贈られた。ハンブルグ在住。

肥田野 恵里 (Eri Hidano) / ギャロフォン



札幌市出身。北海道教育大学特設音楽課程卒業。大学3年次より東京芸術大学で打楽器を学ぶ。マリimbaを故渡邊靖仁、安倍圭子、打楽器を吉岡幹雄、ギャロフォン、アフリカの打楽器などをボブ・ベッカー、マレット制作を佐藤英彦の各氏に師事。これまでに、アメリカのコンコーディア大学、ルイビル大学、カナダのレスブリッジ大学で演奏、レクチャーなどを行う。2017年、2019年にはアメリカのルイビルプラスとアメリカ、日本で共演した。弘前市に転居後の1979年に同市で結成されたパーカッショングループ<ファルサ>の創立メンバーとして、数多くのコンサートや音楽鑑賞教室などを開催の他、デンマーク、アメリカ、韓国公演に参加。パーカッショングループ<ファルサ>代表。北海道打楽器協会理事。札幌新人音楽会奨励賞、札幌市民芸術祭奨励賞、<ファルサ>として青森県芸術文化奨励賞などを受賞。

岡村 俊二 (Shunji Okamura) / テノール



武蔵野音楽大学声楽科を卒業。日本演奏家連盟推薦新人演奏会、札幌新人演奏会、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーベン「第九」等、数多くのコンサートにソリストとして出演。声楽を遠藤正勝、疋田生次郎、川村英司の各氏に師事。札幌市内の音楽教師を中心に結成したヴォーカルアンサンブル「IZANA」を通し、生徒などにも音楽の楽しさを広げる活動を続けている。現在、恵庭混声合唱団、混声合唱団アゾル、札幌メールクワイア、コールドルチェ各指揮者。北海道フーゴー・ヴォルフ協会会員。